

平成30年度 金丸小学校地域学校協議会プラン

1 提言

提言① 子ども達の学力の実態を把握し、学力の向上を図る。

提言②あたたかい人間関係を育てるためのあいさつ運動を行う。

2 提言の実働化に向けた具体的な取組（3者協働の場合）

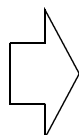
具体的な取組			
	学 校	家 庭	地 域
提言①	○児童の学力の実態と分析内容について地域・家庭に知らせる。 ○放課後学習の充実を図る。 ○学習習慣の確立を図り、基礎的学力の定着、習得、活用をの能力向上を図る。	○学力実態調査をから明らかになった課題を基に、学力向上に向けた学習環境の充実を図る。 ○「金丸小学校プラン」を基に、家庭での学習習慣を身に付けさせる。	○放課後学習や長期休業中の補充学習への地域ボランティアの募集や派遣を図る。 ○地域の教育資源の積極的活用を図る。
提言②	○児童が自ら考え、自ら行動できる取組を行う。(児童会提案による、「たて割りあいさつ運動」等)	○取組みを保護者に発信し、家庭と学校で 連携して取り組むことができるようにする。(家庭でのあいさつの推進)	○地域の見守り隊や関係機関、地域行事関係者等に協力を要せし、学校と地域が連携して取り組みことができるようにする。

※学校・家庭の2者協働の場合は、地域の欄に斜線を引く

3 子どもたちの成長

〈年度初め〉

- ① CRT の結果、評価1の子が、各学年10～20%いる。
- ② 自らあいさつできる児童の割合が60パーセント。



〈年度末〉

- ① CRT の評価1の数を半減させ、全体を10ポイント向上させる。
- ② 自らあいさつできる児童の割合を90パーセント以上にする。